

# ここが問題！リニア新幹線

リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会 2018. 4. 15 NO. 63

[http:// web-asao. jp/hp/linear](http://web-asao.jp/hp/linear)

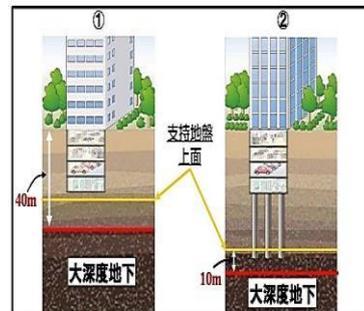
## リニアトンネル工事大深度地下使用認可を申請

### JR東海が説明会実施 ～高津、宮前、中原、麻生区で

JR東海は3月20日、国土交通大臣に対し、リニア新幹線（中央新幹線）の「品川・名古屋間の大深度地下使用」の認可を申請しました。リニア新幹線は川崎市内でも梶ヶ谷非常口（宮前区）と東百合ヶ丘非常口（麻生区）で工事が強行されています。3年後に終われば次は大深度トンネルの掘削工事が予定されています。

大深度とは地下40メートルより深い①か、建物の基礎杭の先端から10メートル以上深い地下②を言いますが、大深度法では地権者の所有権はあるが事業者の使用権が優先し、地権者の了解も補償も必要ないとされています。川崎市内では中原区等々力から麻生区片平までの16.3キロメートルで大深度トンネル掘削が行われる計画です。

掘削は、梶ヶ谷非常口から等々力非常口まで、同じく梶ヶ谷非常口から東百合ヶ丘非常口まで、東百合ヶ丘非常口から片平非常口まで直径14メートルのトンネルを掘るとしています。



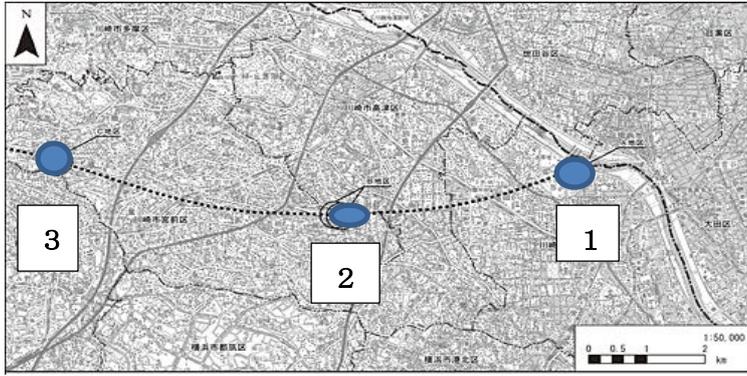
### 大深度地下工事による地表への影響は実証されていません

大深度事業説明会などでJR東海は、大深度工事の地表への影響について、「山梨実験線の地下十メートル弱のトンネル工事で影響がなかったから」としていますが、大深度地下工事の影響に関する実証実験は行われていません。ましては、地下水が豊富で軟らかい関東ローム層や砂礫層に地下水が流れ込み、工事時の振動や地盤沈下などの被害がある可能性は低いとは言えません。道路工事や新幹線のトンネル工事で周辺に地盤沈下被害が何回も起きています。JR東海は事前の家屋調査は行わないとしており、周辺住民が家屋への影響が生じた場合は、地権者自身がリニア工事によるものであると証明しなければなりません。

沿線住民の市民の皆さん、JR東海の説明会に参加し、疑問や不安の声をぶつけましょう。

#### <大深度地下使用申請に関わる説明会日程・時間・場所>

開催日	時間	場所
5月10日（木）	18時～19時30分頃	川崎市民プラザふるさと劇場（高津区）
5月14日（月）	〃	宮前市民館大ホール（宮前区）
5月16日（水）	〃	エポックなかはら（中原区）
5月18日（金）	〃	麻生市民館大ホール（麻生区）

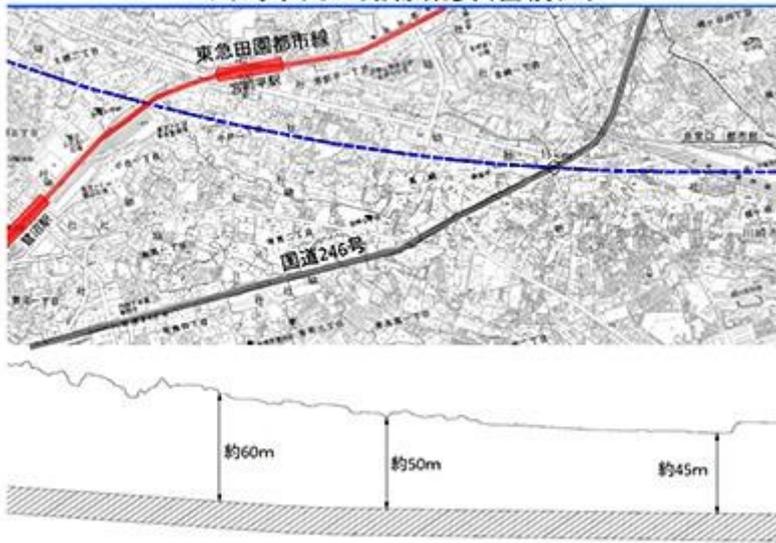


1等々力非常口、2梶ヶ谷非常口、3犬蔵非常口

**大深度トンネルルート掘削地域**  
(中原・高津)

中原区等々力(非常口)、宮内4丁目、小田中6丁目、上小田中4丁目、上小田中3丁目、上小田中2丁目、新城中町、新城2丁目、新城4丁目  
高津区千年新町、千年、新作2丁目、梶ヶ谷6丁目

**川崎市内の路線概要(宮前区)**



**大深度トンネルルート掘削地域**  
(宮前)

宮前区野川、梶ヶ谷(非常口)、馬絹、小台2丁目、小台1丁目、土橋2丁目、土橋4丁目、鷺沼4丁目、犬蔵2丁目、犬蔵1丁目、犬蔵3丁目(非常口)  
水沢1丁目、水沢2丁目、潮見台



4東百合ヶ丘非常口、5片平非常口

**大深度トンネル掘削地域(麻生区)**

東百合ヶ丘3丁目(非常口)、王禅寺、王禅寺東1丁目、王禅寺東2丁目、王禅寺西3丁目、王禅寺西4丁目、王禅寺西5丁目、上麻生4丁目、片平1丁目、片平2丁目、片平5丁目、片平6丁目(鶴川総合運動場に非常口)

リニア新幹線非常口は市内5カ所につくられます。非常口工事・トンネル工事で残土407万立方メートル(東京ドーム3杯)が排出され、10年間で140万台が尻手黒川線や多摩沿線道路などを走行します。私たちは、川崎市民にとって何もメリットが無く、将来社会に必要なないリニアの工事に反対しています。

# リニア新幹線工事（その2）の認可処分の取り消しを求める 不服審査請求に参加しましょう

2018年3月2日、国土交通大臣がリニア中央新幹線工事実施計画（その2）を認可しました。すでに2014年10月、国交大臣は工事実施計画（その1＝土木工事）を認可し、これを基に各地で非常口工事などが行われています。今回の（その2）は変電所や電気関係が中心となっていますが、環境影響評価手続きも受けておらず、計画に対する市民や知事や市長意見もほとんど取り入れられていません。

（その1）については、リニア沿線を中心に5千人余りが認可取り消しを求め行政不服審査法に基づいて異議申し立てを行いました。しかし、国交省は審査を行わず、JR東海が着工の動きを見せたため、やむなく5千人余の中から738人が原告となって、2016年5月東京地裁に「工事実施計画（その1）の認可取り消しを求める行政訴訟」（ストップ・リニア！訴訟）を起し、現在係争中です。

（その2）も（その1）と強い関連があり、また、リニアの環境影響や安全性に関わるものです。そこで、私たちは（その2）の認可の取り消しを求め、行政不服審査法に基づく「不服審査請求」を行います。（その1）の申し立てに参加出来なかった方の積極的な参加をお願いします。

審査請求書（ひな型、フォーム）の内容をお読みになり、趣旨に賛成の方は、以下の要領で必要事項を記入し、下記のあて先に手交もしくは 郵送ください。

**締め切りは5月20日（必着）** をお願いします。

## 不服審査請求の書き方

1. 請求人の氏名(2か所)と印鑑(1か所)が必要です。印鑑はゴム印は不可です。請求人は成人に限られます。
2. 年齢(5月30日時点)と住所。
3. リニア沿線住民ネットワークが用意した審査請求書に従って記入いただくと便利です。  
請求の理由で(1)～(4)以外に書き加える場合は、(5)その他に記入。  
審査請求書のフォームはリニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会ホームページからプリントできます。
4. 末尾の「意見陳述」の希望があれば「申し出る」を○で囲んで下さい。  
なお、異議申し立ては訴訟とは異なりますので、費用の負担はありません。

記入済みの審査請求書は、直接下記の者にお渡しいただくか、下記いずれかあてに郵送して下さい。FAXは不可です。

〒213-0014 川崎市高津区新作5-22-1-103 天野捷一(中原・高津)

〒216-0035 川崎市宮前区馬絹1397-3 山本太三雄(宮前)

〒215-0003 川崎市麻生区高石2-38-5 矢沢美也(麻生・多摩)



# ストップ・リニア！訴訟第9回口頭弁論

～町田、相模原の原告が意見陳述

3月23日（金）午後2時30分から、東京地裁でリニア訴訟の第9回口頭弁論が開かれ、町田市の森和幸さん、相模原市の桜井真理さん、浅賀きみ江さんの原告3人がスライド写真を使って、地域でのリニア新幹線の問題点について意見を述べました。



## 地下水の枯渇でシイタケ栽培ができなくなる

森さんは、町田市でシイタケ栽培を中心に農業を営んでいます。自宅の裏山の地下にリニアの大深度トンネルが計画されており、工事によって地下水の流れが変わり、シイタケの生育や野菜の洗浄に利用している井戸が枯れることを心配しています。これまでも周辺の土木工事で何度か井戸が枯れてしまい再掘削した経験を述べ、「もしリニア工事で井戸が枯れたら深いところまで達する井戸を掘らなければならない。多額の掘削費は到底負担できず農業をやめなければならない」と訴えました。「井戸水を水道水で代替は出来ない。温度が一定しミネラル成分が豊富な井戸水は欠かせない」、森さんはこのように述べ工事の中止を求めました。

## JR東海に強制立ち退きの権利ない

相模原市の桜井さんは、リニア中間駅が予定されている橋本駅近くのリニア浅深度トンネル上のマンション入居者や地権者が立ち退きを迫られている問題について、「JR東海が区分地上権の設定を迫り、実質的な立ち退きを迫っているが、住民の生存権や生活権を侵害するもので、JR東海にそうした権利は無い」と、住民のアンケートに見られる悲痛な声を紹介しました。

浅賀さんは、リニア橋本駅建設で移転が決まっている県立相原高校について、「大正時代に蚕業後継者を育てる目的で周辺の地主さんが無償で土地を提供し、農畜産後継者を多く育ててきた。私も、市民なら自由に立ち入れる校内で4人の子どもを育ててきた。今は市民にとってかけがえない場所であり、生徒との交流も強い」と訴え、裁判長に公正な審理と工事認可の取消しを求めました。

## 東京地検がリニア談合でゼネコン4社を起訴

東京地検特捜部は3月2日、大林組・清水建設・大成建設・鹿島のゼネコン4社と、大成、鹿島の幹部二人を独占禁止法違反で起訴しました。

公正取引委員会の告発を受けて、名古屋の名城非常口工事などをめぐる不正な取引（談合）容疑で調べていましたが、公取委の調査前に談合の事実を認めた大林組と清水建設については課徴金はゼロ、逮捕された両社の幹部二人は不起訴になり、また、南アルプストンネル工事の談合について立件が見送られるなど問題が残ります。

既に4社JVが受注している別の工事についても談合が無かったのかどうか捜査が必要です。

独禁法には既に4社が受注しているリニア工事について中止を命じる条項が無いなど、法律としての限界も指摘せざるを得ません。

### リニア訴訟年内の口頭弁論予定

6月25日（月）14：30～東京地裁

9月14日（金）　　”

11月30日（金）　　”

地裁前集会　各日とも13：15～

### ここが問題！リニア新幹線NEWS NO. 63

発行：リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会

天野捷一（中原・高津）090-3910-8173

山本太三雄（宮前）090-8775-1879

矢沢美也（麻生・多摩）090-6108-6568